



動物用医薬品

動物用ノミ・マダニ駆除剤

劇薬 指定医薬品

承認指令書番号	24動物第935号
販売開始	1998年1月
再審査結果	2005年10月

ボルホ®プラスカラー 効

L

2015年8月改訂

貯法

室温

【成分及び分量】

品名	ボルホプラスカラー
有効成分	プロボクスル、フルメトリン
含量	本品一個中(45.0g)に、プロボクスル4.5g、フルメトリン1.013gを含有する。

【効能又は効果】

犬に寄生する外部寄生虫の駆除:ノミ、マダニ

【用法及び用量】

犬の頸部に余裕をもって装着する(概ね、首回り25~65cmの犬)。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は動物用医薬品であり、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は犬以外の動物には使用しないこと。
- ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- ・本剤は病気にかかっている犬や治癒直後の犬、衰弱した犬及び広範囲に皮膚疾患がみられる犬には使用しないこと。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・本剤はカーバメイト系殺虫剤であり、魚、水棲生物、蜜蜂及び鳥類に毒性がある。本剤を装着した犬を水棲生物のいる水系では泳がせないこと。
- ・水系環境において、長期にわたる有害な影響を及ぼす可能性があるので乱用を避けること。
- ・未使用の本剤は、河川、貯水池、水系、ダム及びその他の水源に投棄しないこと。
- ・未使用の本剤及び使用後の本剤又はその他の廃棄物は、地方公共団体条例等に従って廃棄すること。
- ・本剤は劇薬であるので、取り扱いには十分注意し、他の医薬品、食品、飼料、犬具等と区別し、小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤装着後の余剰部分は切り取り、包装内袋と一緒にビニール袋等に入れて、危険のないように廃棄すること。

2. 使用に際して気付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤は室内で飼育する犬には使用しないこと。また、本剤を装着した犬を長時間抱かないこと。
- ・本剤の表面に付着している粉は本剤の有効成分の一つであるプロボクスルの一部である。本剤の有効成分であるプロボクスル、フルメトリン又は本剤に対する過敏反応の既往歴がある人は、本剤に触れないようすること。
- ・アレルギー体質等で刺激を感じた場合には直ちに使用を中止すること。
- ・万一、身体に異常を来した場合は、直ちにカーバメイト系の殺虫剤を使用した旨を医師に申し出て診察を受けること。
- ・本剤取扱い時は、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・小児が本剤を装着した犬と接触するのを避けること。
- ・特に小児に本剤で遊ばせないようにすること。
- ・特に小児に本剤を舐めたり、噛んだりさせないようにすること。

(犬に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤使用中に万一犬が本剤をかみ切って飲み込んだ場合は、直ちに獣医師の診察を受けること。
- ・犬を入浴させたり、洗ったりする場合は本剤を一時取りはずすこと。
- ・本剤は装着後5ヵ月以降は有効性が認められなくなるので、その時点で取りはずし、ビニール袋等に入れて廃棄すること。

(取扱い上の注意)

- ・本剤と目及び皮膚の接触を避けること。なお、本剤を取り扱った後は、石けんと水で手よく洗うこと。

(専門的事項)

① 対象動物の使用制限等

- ・本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決める。

② 副作用

- ・本剤の装着により、まれに嘔吐、ときに元気消失、軟便、下痢、食欲不振又は皮膚炎等の障害が現れることがあるので、その時は直ちに使用を中止すること。

③ 相互作用

- ・本剤を装着している間及び前後1週間は、次の医薬品の使用を避けること。

- 1)他の殺虫剤

- 2)他のコリンエステラーゼ活性阻害作用を有する薬剤

【製品情報お問い合わせ先】

バイエル薬品株式会社 動物用薬品事業部

〒100-8265 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル
お問合せ先メールアドレス:bayer-ah.jp@bayer.com

®はドイツ・バイエル社登録商標

【製造販売元(輸入発売元)】

バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

東京都千代田区丸の内1-6-5

www.bayer-ah.jp

Bayer